



白帆祭文化の部が終了し、明日は白帆祭体育の部です。3年生はぜひそこで完全燃焼してください。そしてお祭りを閉じ、進路実現に向けて全力を尽くして下さい。

3年生は明日20日(金)が、『センター試験の志願票校内提出〆切』であり、さらに『第1回校内推薦会議』で53名(去年は44名)の推薦希望者について審議されます。『AO入試』にはのべ40名(昨年同時期47名)の3年生が出願あるいは出願予定であり、すでに試験を終えて合否が出た人もいます。とはいえ、西高生の大半は一般受験に向けて奮闘している最中です。2学期に入り、赤本の貸し出しも増え、現在20名に貸し出し中です。だれもがたいへん慌ただしい中ではありますが、優先順位を見極めながら、複数の事柄を同時進行させていく能力を身に付けてください。

先輩方から キャンパス レポート (1)

この春に千葉西高校を卒業し、大学へ進学した33期生の先輩方から、後輩である皆さんへのメッセージを寄稿して頂きました。オープンキャンパスに参加しただけでは分からない、大学生活の真の姿や、皆さんへの応援の言葉が満載です。1年前には、今の3年生と同じように、悩んだり苦しんだりした先輩方の生の声です。ぜひ、参考とし、励みとしてもらいたいと思います。

『僕のキャンパスライフ』

新井 愛斗

日本大学 文理学部 教育学科

千葉西高校のみなさん、こんにちは!! 今春、千葉西高校を卒業した33期の卒業生です。僕は今、日本大学文理学部教育学科というところに在籍しています。日大の文理学部は日本大学で一番生徒数が多いところで、全員で約8,000人の学生がいます。

キャンパスは世田谷区の桜上水というところに位置していて、日大の中では大きい方のキャンパスです。最近、一部建て替えが行われ新しい校舎となりました。そのため、とても過ごしやすい環境です。また、文理学部は文系と理系の学科があり、授業では文系は理系の科目を、理系は文系の科目というようにお互いの科目を必ず一つは受けることになるので、幅広い知識が身につきます。サークルは好きな野球とソフトボール、将来の夢のための先生のボランティアサークルの計三つに入っています。大学は、授業だけでなく多岐にわたるサークル活動など、自分のやりたいことをやりたいだけできる場所です。

3年生の皆さんは、受験勉強にさらに力を入れている時期だと思います。なかなか集中できず、集中できない焦りから解けない問題に苛立つこともあるでしょう。とても辛い時期に入ってくると思いますが、そんな時は、自分の「できた部分、頑張った部分」を評価してあげてください。模試一つとっても、点数が低かったとしても、どこかの単元では点数が上がっていたり、今まで勤で解いていた部分がちゃんと理論的に解けるようになったり、『必ず』どこかしら成長した部分があります。そして、その数を増やしていきましょう。そうすれば、心にゆとりができてきます。

西高を卒業し、やりたいことをやりたいだけできる、「キラキラ大学生」になるために、自分の今しかできないことは何なのか、全力で取り組むべきものは何なのか、を考え、優先順位をつけて頑張ってください!! できないことは何もありませんよ!!!

『楽しいぞ順大』

H. S.

順天堂大学 スポーツ健康科学部 スポーツ科学科

千葉西高校の皆さん、こんにちは。私が現在在籍している順天堂大学スポーツ健康科学部スポーツ科学科での学生生活の一部をお話します。スポーツ健康科学部のキャンパスは千葉県の印西市にあります。キャン

パスの周り是一片田んぼでとても自然を身近に感じられます。大学の近くには遊べる場所もなく不便を感じることは多々ありますが、私にとってはスポーツや学問に打ちこめる最高の場所です。

スポーツ健康科学部の一年生は、最初の1年間は医学部の1年生と共に寮に入り、寮では二人一部屋で生活します。学生は日本全国から集まっているので方言や生活文化の違いに驚く毎日です。また洗濯や食事などは全て自分でやらなければならないので大変ですが、勉強などの知識とは別に身につけられることもあります。勉強の面では、スポーツに関する様々なことを講義と演習を兼ねて教わることができるので、知りたかったことの連続で毎日集中して授業を受けています。また、学生の中にはインターハイや全国大会に出たことのあるトップアスリートがいたり、オリンピックに出場したことのある先生から講義を受けることもあったりと、学生や先生から様々なことを教わることができて毎日がとても刺激的で楽しいです。

私はバスケットボール部に所属しています。部活動の多くは、スポーツ推薦で入学してきた学生が多いAチームと一般入試で入学してきた学生が多いBチームに分かれています。高校の部活動と大きく違うことは、先生が手取り足取り教えてくれるわけではなく、学生が主体となり自分たちで戦術や練習メニューを考えて活動していることです。

これから進路を決める西高生のみなさん、大学は勉強以外のことも学ぶことができます。大学で自分が何を学びたいかを第一に考え、そこでの環境や生活も考えて決めるといいと思います。決めた後は目標に向かって頑張るだけです。みなさんの夢の実現を応援しています。

① 【2年生：7月記述模試の結果から・・・得意科目の英語を大切に】

1年前に、国語は過去最高、数学は過去最低からのスタートを切った現2年生ですが、国語は回を追うごとに下がり続け、少しずつ伸びていた数学も急下降に転じてしまいました。しかし、英語が上昇しているのが強みです。過去3年間と比較しても英語は群を抜いており、それもあって国数英総合では最高の入試結果を残した33期生に迫るものがあります。英語は入試において最も重要な科目ですから、この得意科目を大切に育ててください。

志望校判定はほとんどの2年生にとって、がっかりするものだったと思いますが、今回の判定結果は気にする必要はありません。今回の模試は、漠然と憧れていたものを具体的な志望校という目標に変えるきっかけにする事が大きな目標です。返却結果から自分の苦手分野を確認し、これから重点的に取り組んで下さい。

新入試最初の受験生となる2年生ですが、不安をおおるような情報に動揺することなく、全ての基本である毎日の授業や家庭学習に着実に取り組んでもらいたいと思います。

